深伊沢小学校通信

鈴峰中学校区キャッチコピー　「地域とともにたくましくチャレンジする鈴峰の子」

深伊沢小学校　学校教育目標

「人と人のつながりを大切にし，豊かな心でたくましくチャレンジする子どもの育成」

臨時休業中の宿題

５月７日（木），7:30～18:30に１週間分の宿題の提出と配布を学校で行いました。元気な様子が見られて安心しました。１年生と２年生は，植木鉢を持ち帰ってもらい，それぞれ「あさがお」「夏野菜」の成長を観察します。

同時に，**『鈴鹿オンライン学習』**の試験的運用を始めました。宿題＋αに取り組むときにチャレンジしてください。利用には，インターネット環境（PCまたはタブレットPC利用）と児童一人ひとりに配布されたIDとパスワードが必要です。早速利用してみた保護者から様々な意見が寄せられています。スムーズな利用には今しばらく環境整備が必要かと思います。できる範囲での活用をお願いします。

今後，鈴鹿市が児童・生徒に一人１台PCを配布し，オンライン学習ができるように整備していく予定です。現在，お家にインターネット環境がない（使用できるPCがない）場合は，急いで購入してもらう必要はありません。

校内では，１週間ごとに配布している宿題の作成に先生方が奮闘しています。校内でも３密を避けるために，職員室・教室などに分かれて，仕事をしています。校内のあちらこちらで先生方から「早く授業がしたいなぁ。」というつぶやきが聞こえてきます。学校再開が待ち遠しいのはみんな同じです。今は我慢してできることだけを集中して取り組みましょう。

図書巡回指導員

昨年度にひき続き，矢田歩さんが図書巡回指導員として年間４０数回勤務していただきます。

５月は，臨時休業中の宿題回収と配布日に合わせて毎週木曜日に図書室の整備と本の返却・貸し出し作業をしてもらいます。本の返却と貸し出しは，13:30～15:30です。家で過ごす時間が多い時にこそ，読書できるチャンスです。いろんな言葉を覚えたり，想像力を豊かにしたり，読書の効果は大きなものがあります。この機会に読書量を増やすチャレンジをしましょう。

マスク配布

５月11日（月）文部科学省からマスクが小学校に届きました。一人１枚ずつの配布となりますが，洗って再利用が可能なタイプのマスクです。大切に使用してください。名前を書いておきましょう。

非常事態宣言が継続する中，学校再開が待ち望まれている毎日です。三重県では新たな感染者の報告が「０」の状態が続いていますが，油断大敵です。このマスク配布をきっかけにして，今一度気を引き締めてコロナウイルス感染予防対策を実施していきましょう。**手洗い・うがい・マスク着用・換気**に気をつけること，**３密にならない**ように心がけること，体力維持・増強のため**運動**することなど今まで以上に実行していきましょう。

研修会

５月11日（月）13:30～15:00，教職員研修を行いました。５年生担任の高橋先生が国語の授業を行い，他の教職員が児童役として参加しました。授業後には，よかったことと改善点をすべての先生から聞くことができました。「もっと子どもたちに考える機会を増やすにはどうしたらよいのだろうか。」「もっと子どもたちにわかりやすく伝えるためにはどうしたらよいのだろうか。」など様々な角度から授業を見直すことができました。

深伊沢小学校の教職員全員が，子どもたちとともに授業ができるようになることを楽しみにしています。マスクも気にせず授業ができる日が一日も早く来るように願っています。その日のために今は我慢すべきところを我慢して頑張りましょう。